

こんにちは！

かみじまファンクラブです。

楽しく暮らすために

これからの新型コロナウイルス対策は、

「感染を防ぐ」だけでなく「感染を広げない」ことも大切。

感染防止対策に加えて、**感染が疑われたときの冷静な行動**

のために知っておきたい**今**の情報をまとめました。

本資料はかみじまファンクラブ掲示板で

公開しています。登録はこちらから→



もくじ

- 上島町の医療機関情報 令和3年4月16日ヒアリングより
- 気づいたこと ヒアリング実施者より
- 愛媛県情報 令和3年4月9日付発表資料より
- 国の情報 厚生労働省ウェブサイトより
 - 2021年4月15日掲載「新型コロナウイルス感染症の”いま”に関する11の知識」

上島町の医療機関情報

感染が疑わしいと感じたら、まずは身近な医療機関へ。

無症状だけど検査を希望する場合は、保健所へ。

秦医院@弓削島

コロナ感染が疑わしい症状
がある場合



秦医院に事前に電話予約
0897-88-2074



医師が必要と診断したら、
PCR又は抗原検査（無料）

岩城診療所

発熱もしくは
調子が悪いとき



岩城診療所へ事前に電話
0897-75-3188



時間調整して診察します

- ✓ 発熱や咳などの
のかぜ症状
- ✓ 倦怠感（からだの
だるさ）
- ✓ 味やにおいが
わからない

◎愛媛県内は、医療機関に応じた外来診療体制がとられています。by 一般社団法人愛媛県医師会

秦医院@弓削島

* お知らせ *

はつ ねつ がい らい
発 熱 外 来

11/16(月)から開始

11:00~13:00

(受付時間 11:00~12:30)

発熱などに対する診療体制のご案内

期間:令和2年11月16日~令和3年3月31日(予定)

次のような症状がある方は、直接来院せず、まずは必ず電話でご連絡ください。

- ・発熱や咳などのかぜ症状
- ・倦怠感(からだのだるさ)
- ・味やにおいがわからない

状態をお伺いして、受診いただく日時をお知らせさせていただきます。

当院電話番号

秦医院 0897-77-2074

他の患者さんへの感染拡大防止の観点から、事前の電話連絡にご協力くださいますようお願いいたします。

県内の医療機関は、季節性インフルエンザへの対応と、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に配慮して、各医療機関の実情に応じた外来診療体制をとっています。何卒ご理解ご協力の程お願い申し上げます。

一般社団法人愛媛県医師会



抗原検査とPCR検査の違い

検査種類	抗原検査(定性)	抗原検査 (定量)	PCR検査
○調べるもの	ウイルスを特徴づけるたんぱく質 (抗原)	ウイルスを特徴づけるたんぱく質 (抗原)	ウイルスを特徴づける遺伝子配列
○精度	検出には、 一定以上 のウイルス量が必要	抗原検査 (定性) より 少ない量 のウイルスを検出できる	抗原検査 (定性) より 少ない量 のウイルスを検出できる
○検査実施場所	検体採取場所 で実施	検査機器等を要する	検査機器等を要する
○判定時間	約40分	約30分	数時間

出典：[令和3年4月9日版 新型コロナウイルスに関するQ&A（一般の方向け）厚労省ウェブサイト](#)

気づいたこと

ヒアリング実施者より

① 医療従事者への風評被害、感染者への偏見をなくし、みんなでコロナに立ち向かうとき

医療従事者への風評被害

ご近所付き合いやめた方がいいよ！

近づかないようにしなよ

感染症患者の対応をしている施設の職員というだけで接触を拒まれた

陽性患者がでた病院の事務の人、近所に住んでるよ(´。`;))

0:55

1:05 / 2:37



気を付けていても **だれも**が感染するリスクがある。

正しい知識をもって、**冷静な対応**を心掛けたい。

出典：[2021年2月3日公開 公益社団法人 日本医師会公式チャンネル](#)

かみじまファンクラブ

②医療従事者が、いまだにワクチン接種を受けることができていない。

一般の医療従事者へのワクチンの優先接種は3月上旬から順次進められているが*1、医療従事者はワクチン接種を受けていない。上島町だけに限らず全国的にも医師の接種率が極めて低い*2、という現実さらに驚く。医療従事者は医師に限らない。

一刻も早い医療従事者のワクチン優先接種を！

*1 [医療従事者等への接種について 厚労省HP](#)

*2 [2021年4月16日 Yahooニュース医療従事者のワクチン接種率が低いのに高齢者への接種を始める恐ろしいツケ](#)

③感染発生に関する情報公開が足りない。

不特定多数が利用する場所で感染が発生した場合、発生場所や利用時間帯の情報が公表されていれば、利用者自身が感染リスクがあるか判断でき、外出を控えるなど感染防止行動にむかう。

感染者の人数報告だけでは、みんなでコロナに立ち向かえない。

感染拡大を防ぐため、適切な情報公開を強く求めたい。

冷静な対応のための 正しい知識

以降は、愛媛県及び国が公表する資料の最新版です。
自分の身は自分で守る。そのお役に立て頂けたら幸いです。

愛媛県の情報

令和**3**年**4**月**9**日付発表資料より

愛媛県発表資料(令和3年4月9日)

感染対策期

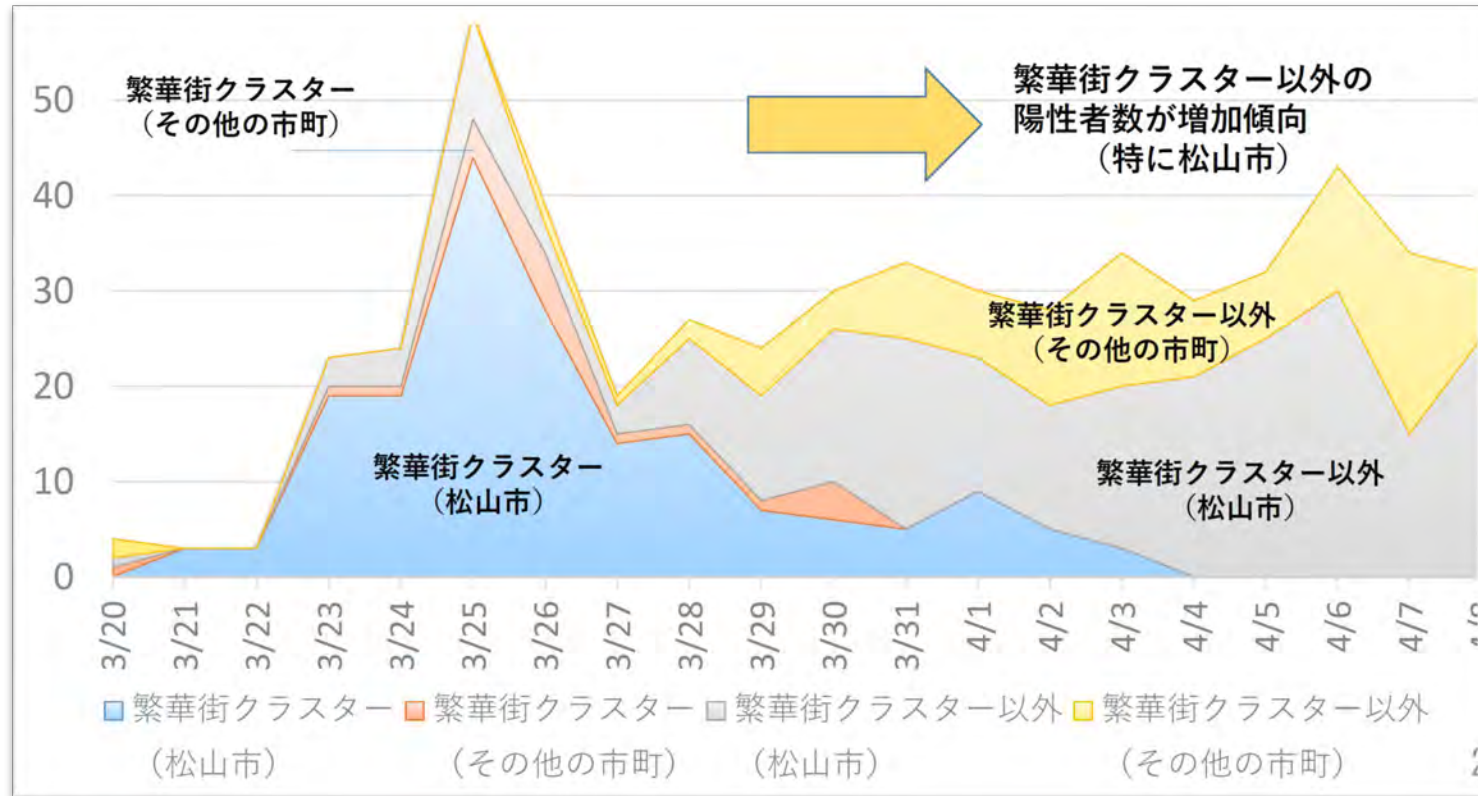
4月8日(木)～4月21日(水)

この2週間、最大限の警戒とご協力を！

- 松山市内は連日多くの陽性患者を確認
- 「市中感染のまん延」状態と評価せざるを得ない状況
- 松山市街の地域に瞬く間に拡散、感染経路不明の新規感染事例が増加傾向

出典：県民・事業者の皆さんへ(知事メッセージ)より一部抜粋

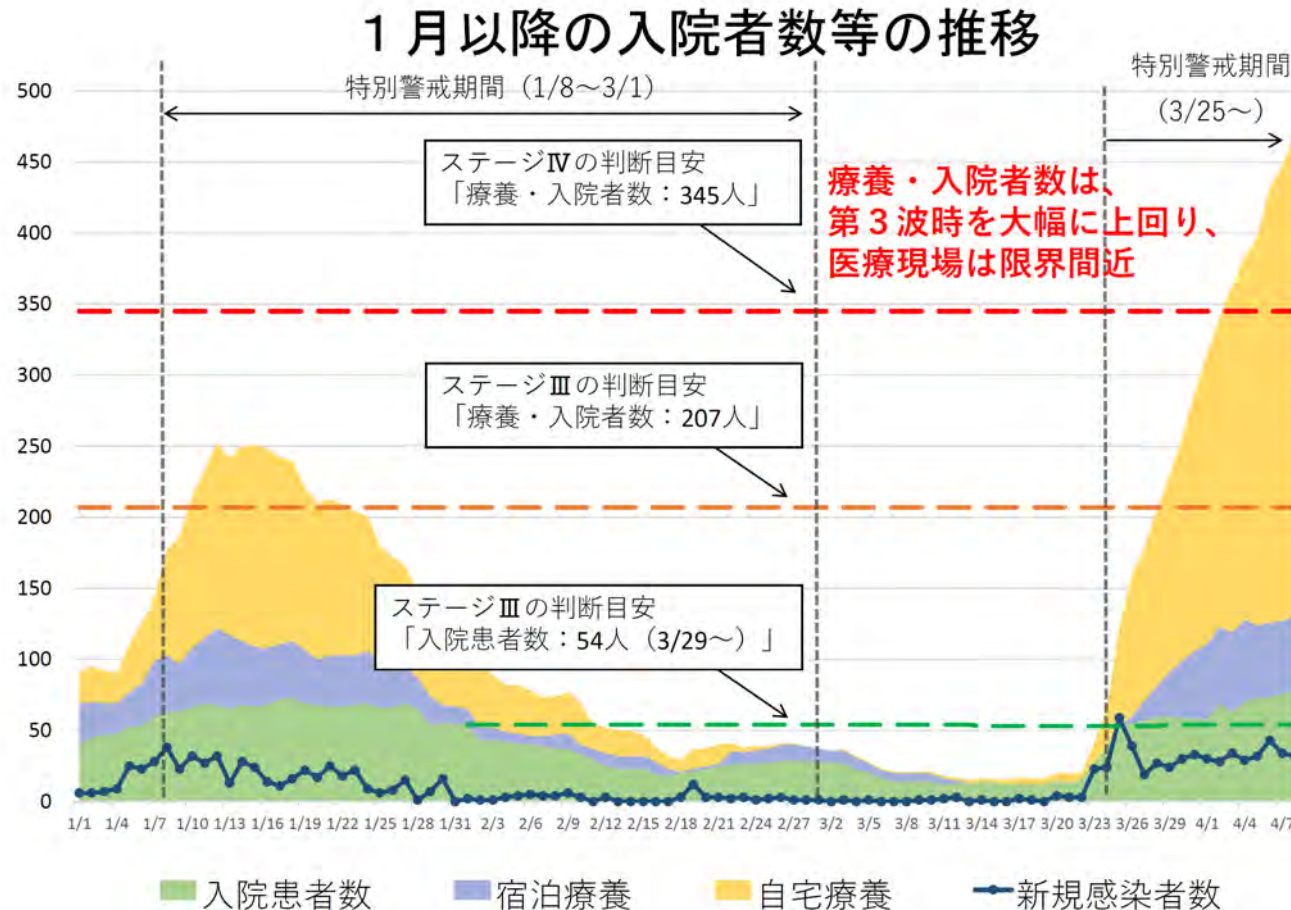
愛媛県発表資料(令和3年4月9日)



◆松山市繁華街クラスターが、家庭や職場へ。

◆今後、県外全域での感染拡大が危惧される。

愛媛県発表資料(令和3年4月9日)



愛媛県は現在
ステージ3

感染者の急増及び医療提供体制における大きな支障の発生を避けるための対応が必要な段階

国の情報

厚生労働省ウェブサイトより

- 2021年4月15日掲載「新型コロナウイルス感染症の”いま”に関する11の知識」
- 2021年4月9日更新「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針」



厚生労働省情報

新型コロナウイルス感染症 の”いま”に関する11の知識

厚生労働省ウェブサイト **2021年4月15日**掲載

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html

(2021年3月時点) 新型コロナウイルス感染症の“いま”に関する11の知識

新型コロナウイルス感染症の患者数・病原性

1. 日本では、どれくらいの方が新型コロナウイルス感染症と診断されていますか。
2. 新型コロナウイルス感染症と診断された人のうち、重症化する人や死亡する人はどれくらいですか。
3. 新型コロナウイルス感染症と診断された人のうち、重症化しやすいのはどんな人ですか。
4. 海外と比べて、日本で新型コロナウイルス感染症と診断された人の数は多いのですか。

新型コロナウイルス感染症の感染性

5. 新型コロナウイルスに感染した人が、他の人に感染させる可能性がある期間はいつまでですか。
6. 新型コロナウイルス感染症と診断された人のうち、どれくらいの方が他の人に感染させていますか。
7. 新型コロナウイルス感染症を拡げないためには、どのような場面に注意する必要がありますか。

新型コロナウイルス感染症に対する検査・治療

8. 新型コロナウイルス感染症を診断するための検査にはどのようなものがありますか。
9. 新型コロナウイルス感染症はどのようにして治療するのですか。
10. 接種の始まった新型コロナワクチンはどのようなワクチンですか。今後どのように接種が進みますか。

新型コロナウイルスの変異株

11. 新型コロナウイルスの変異について教えてください。

新型コロナウイルス感染症の 患者数・病原性

Q 日本では、これまでにどれくらいの方が新型コロナウイルス感染症と診断されていますか。

A 日本では、これまでに472,112人が新型コロナウイルス感染症と診断されており、これは全人口の約0.4%に相当します。国内の発生状況などに関する最新の情報 は、以下のリンクをご参照ください：

https://www.mhlw.go.jp/stf/covid_19/kokunainohasseijoukyou.html

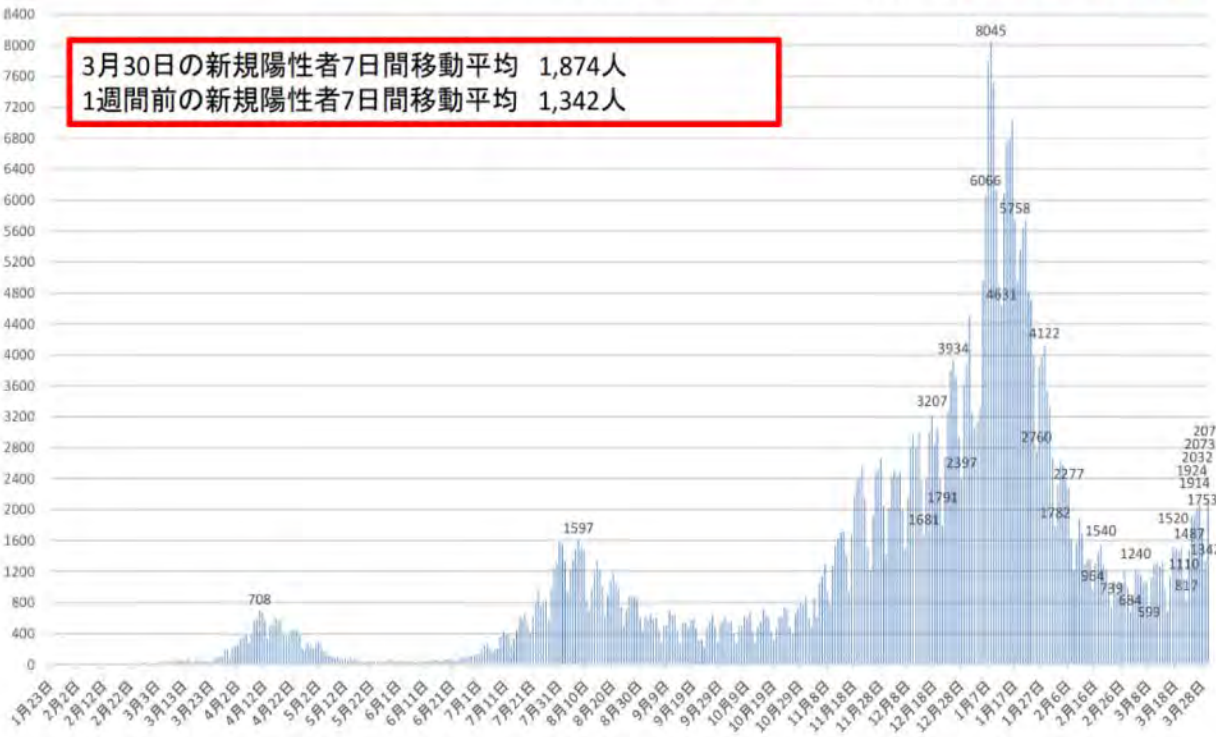
※感染していても症状が現れず医療機関を受診しない人などがいるため、必ずしも感染した人すべてを表す人数ではありません。

※人数は 2021 年 3 月 31 日 0 時時点

新型コロナウイルス感染症の国内発生動向

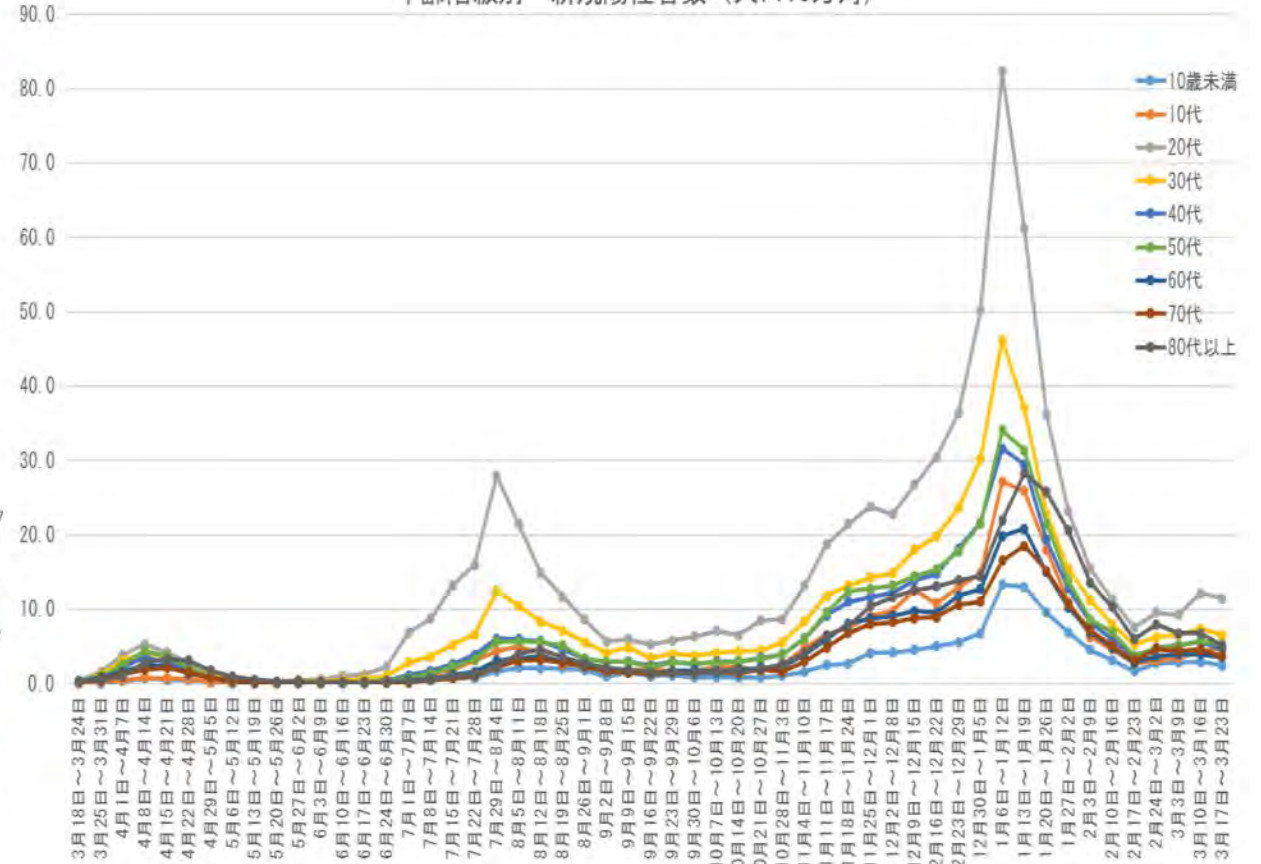
報告日別新規陽性者数 令和3年3月30日24時時点

3月30日の新規陽性者7日間移動平均 1,874人
1週間前の新規陽性者7日間移動平均 1,342人



※1 都道府県から数日分まとめて国に報告された場合には、本来の報告日別に過去に遡って計上している。なお、重複事例の有無等の数値の精査を行っている。
※2 令和2年5月10日まで報告がなかった東京都の症例については、確定日に報告があったものとして追加した。

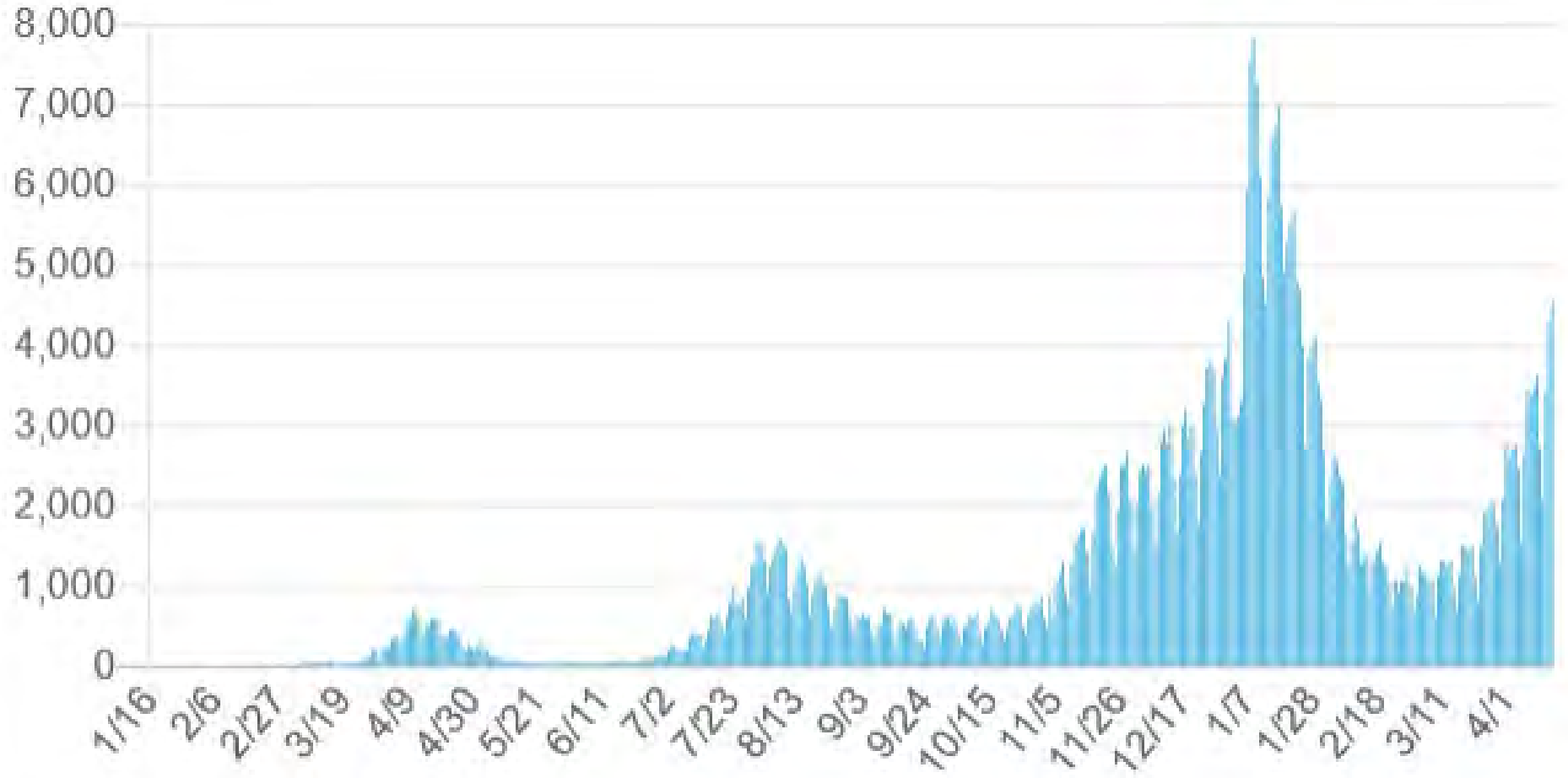
年齢階級別 新規陽性者数（人口10万対）



出典：厚生労働省公表資料より作成

陽性者数

4,570 人
(累計 516,275 人)



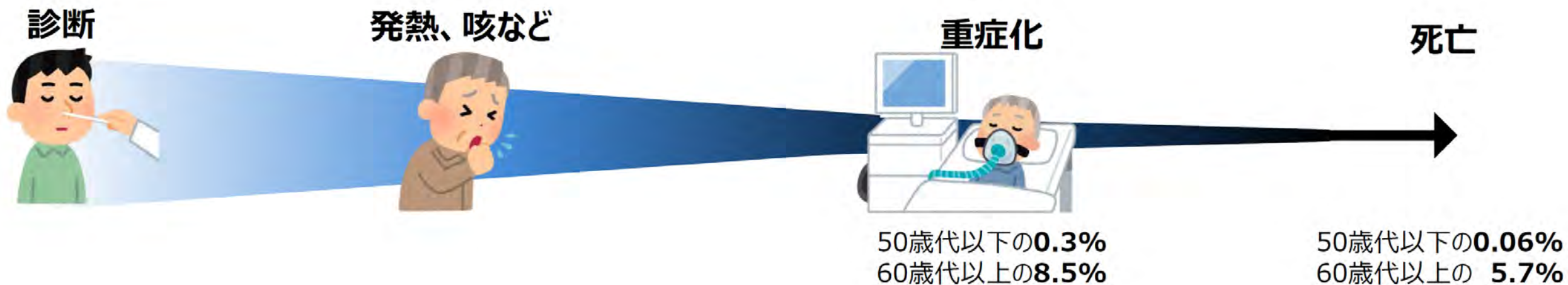
Q 新型コロナウイルス感染症と診断された人のうち、重症化する人や死亡する人はどれくらいですか。

A 新型コロナウイルス感染症と診断された人のうち、重症化する人の割合や死亡する人の割合は**年齢によって異なり、高齢者は高く、若者は低い**傾向にあります。

重症化する割合や死亡する割合は以前と比べて低下しており、6月以降に診断された人の中では、次のようになっています。

- ・重症化する人の割合は約1.6% (**50歳代以下で0.3%、60歳代以上で8.5%**)
- ・死亡する人の割合は約1.0% (**50歳代以下で0.06%、60歳代以上で5.7%**)

※「重症化する人の割合」は、新型コロナウイルス感染症と診断された症例（無症状を含む）のうち、集中治療室での治療や人工呼吸器等による治療を行った症例または死亡した症例の割合。



診断された人のうち、重症化する割合 (%)

年代 (歳) / 診断月	0-9	10-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-89	90-	計
6-8月	0.09	0.00	0.03	0.09	0.54	1.47	3.85	8.40	14.50	16.64	1.62
1-4月	0.69	0.90	0.80	1.52	3.43	6.40	15.25	26.20	34.72	36.24	9.80

診断された人のうち、死亡する割合 (%)

年代 (歳) / 診断月	0-9	10-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-89	90-	計
6-8月	0.00	0.00	0.01	0.01	0.10	0.29	1.24	4.65	12.00	16.09	0.96
1-4月	0.00	0.00	0.00	0.36	0.61	1.18	5.49	17.05	30.72	34.50	5.62

出典：2020年10月22日第11回アドバイザリーボード資料（京都大学西浦教授提出資料）より作成

Q 新型コロナウイルス感染症と診断された人のうち、重症化しやすいのはどんな人ですか。

A 新型コロナウイルス感染症と診断された人のうち**重症化しやすいのは、高齢者と基礎疾患のある方**です。

重症化のリスクとなる基礎疾患等には、**慢性閉塞性肺疾患（COPD）、慢性腎臓病、糖尿病、高血圧、心血管疾患、肥満、喫煙**があります。

また、妊婦なども、重症化しやすいかは明らかでないものの、注意が必要とされています。

30歳代と比較した場合の各年代の重症化率

年代	10歳未満	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	90歳以上
重症化率	0.5倍	0.2倍	0.3倍	1倍	4倍	10倍	25倍	47倍	71倍	78倍

※「重症化率」は、新型コロナウイルス感染症と診断された症例（無症状を含む）のうち、集中治療室での治療や人工呼吸器等による治療を行った症例または死亡した症例の割合。

重症化リスクとなる基礎疾患



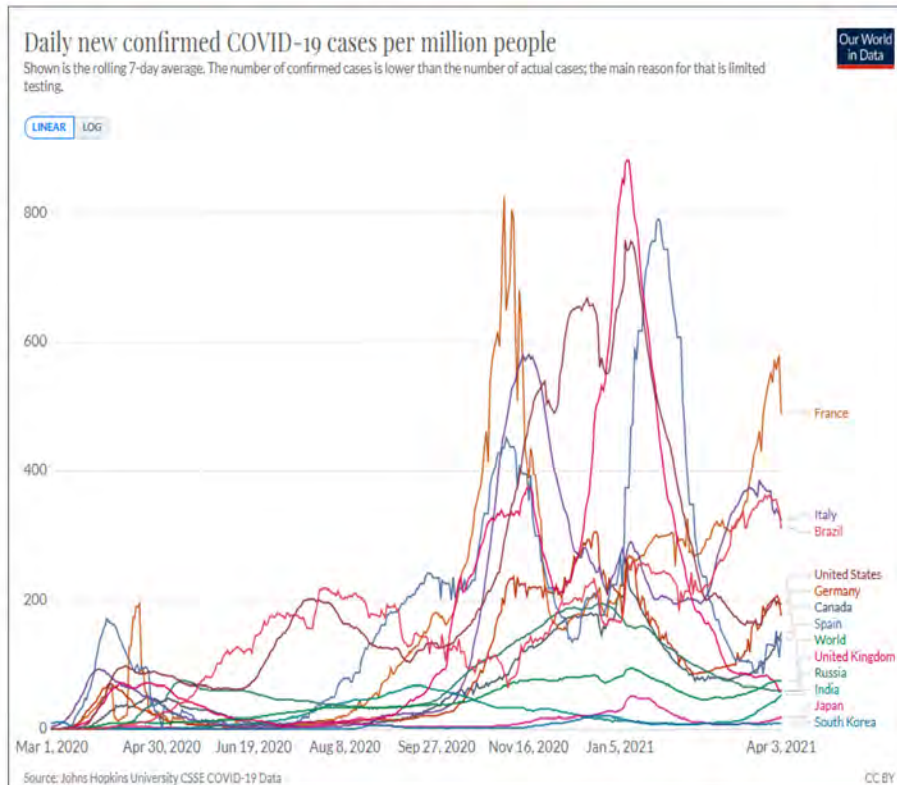
※妊婦なども重症化しやすいかは明らかでないが注意が必要。

出典：京都大学西浦教授提供データ及び新型コロナウイルス感染症（COVID-19）診療の手引き・第4.2版に基づき厚生労働省にて作成

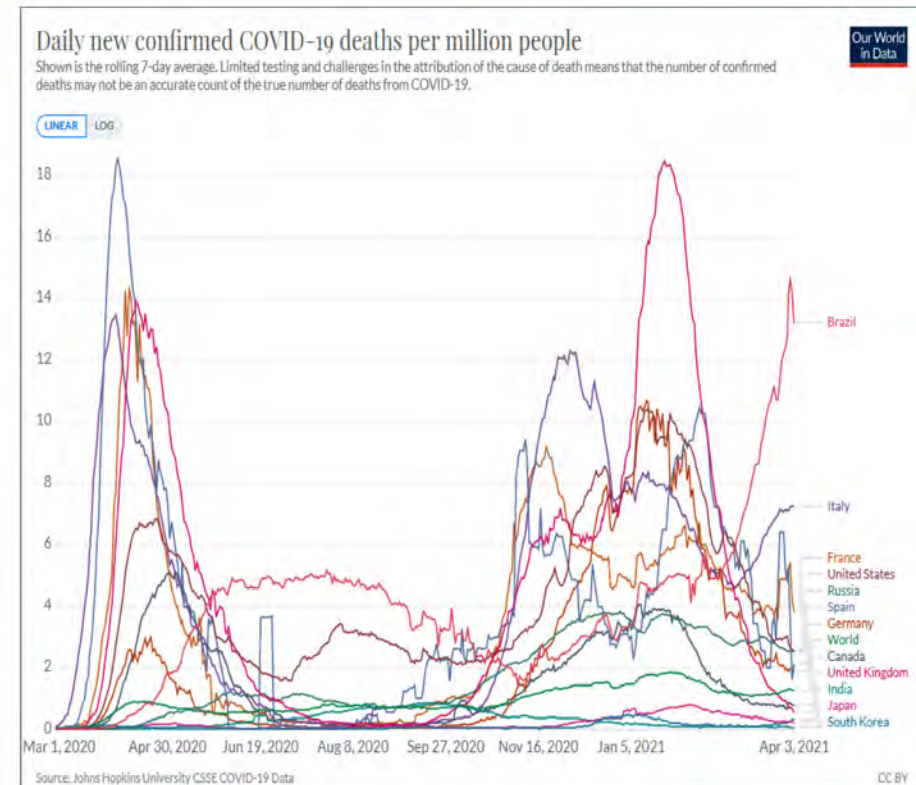
Q 海外と比べて、日本で新型コロナウイルス感染症と診断されている人の数は多いのですか。

A 日本の人口当たりの感染者数、死者数は、全世界の平均や主要国と比べて低い水準で推移しています。

人口100万人当たりの新規感染者数
(7日間移動平均)



人口100万人当たりの新規死亡者数
(7日間移動平均)



出典：Our World in Data（2021年4月5日に利用）

新型コロナウイルス感染症の 感染性

Q 新型コロナウイルスに感染した人が、他の人に感染させてしまう可能性がある期間はいつまでですか。

A 新型コロナウイルスに感染した人が他の人に感染させてしまう可能性がある期間は、**発症の2日前から発症後7～10日間程度**とされています。

※

また、この期間のうち、発症の直前・直後で特にウイルス排出量が高くなると考えられています。

このため、新型コロナウイルス感染症と診断された人は、**症状がなくとも、不要・不急の外出を控えるなど感染防止に努める必要**があります。

※新型コロナウイルス感染症（COVID-19）診療の手引き・第4.2版より

Q 新型コロナウイルス感染症と診断された人のうち、どれくらい
の人が他の人に感染させていますか。

A 新型コロナウイルス感染症と診断された人のうち、**他の人に感染させているのは2割以下で、多くの人は他の人に感染させていないと考えられています。**

このため、感染防護なしに3密（密閉・密集・密接）の環境で
多くの人と接するなどによって**1人の感染者が何人もの人に感染させてしまうことがなければ、新型コロナウイルス感染症の流行を抑えることができます。**

Q 新型コロナウイルス感染症と診断された人のうち、どれくらい
の人が他の人に感染させていますか。

体調が悪いときは不要・不急の外出を控えることや、人と接するときにはマスクを着用することなど、新型コロナウイルスに感染していた場合に多くの人に感染させることのないように行動することが大切です。

※マスクの着用により、感染者と接する人のウイルス吸入量が減少することがわかっています。（布マスクを感染者が着用した場合に60-80%減少し、感染者と接する人が着用した場合に20-40%減少。）

Ueki, H., Furusawa, Y., Iwatsuki-Horimoto, K., Imai, M., Kabata, H., Nishimura, H., & Kawaoka, Y. (2020). Effectiveness of Face Masks in Preventing Airborne Transmission of SARS-CoV-2. *mSphere*, 5(5), e00637-20.

Q 新型コロナウイルス感染症を拡げないためには、どのような場面に注意する必要がありますか。

A 新型コロナウイルス感染症は、主に飛沫感染や接触感染によって感染するため、3密（密閉・密集・密接）の環境で感染リスクが高まります。

このほか、飲酒を伴う懇親会等、大人数や長時間におよぶ飲食、マスクなしでの会話、狭い空間での共同生活、居場所の切り替わりといった場面でも感染が起きやすく、注意が必要です。

感染リスクが高まる5つの場面

場面① 飲酒を伴う懇親会等

- 飲酒の影響で気分が高揚すると同時に注意力が低下する。また、聴覚が鈍麻し、大きな声になりやすい。
- 特に敷居などで区切られている狭い空間に、長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが高まる。
- また、回し飲みや箸などの共用が感染のリスクを高める。



感染リスクが高まる5つの場面

場面② 大人数や長時間におよぶ飲食

- 長時間におよぶ飲食、接待を伴う飲食、深夜のはしご酒では、短時間の食事に比べて、感染リスクが高まる。
- 大人数、例えば5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、感染リスクが高まる。



感染リスクが高まる5つの場面

場面③ マスクなしでの会話

- マスクなしに近距離で会話をすることで、飛沫感染やマイクロ飛沫感染での感染リスクが高まる。
- マスクなしでの感染例としては、昼カラオケなどでの事例が確認されている。
- 車やバスで移動する際の車中でも注意が必要。



場面④ 狭い空間での共同生活

- 狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる。
- 寮の部屋やトイレなどの共用部分での感染が疑われる事例が報告されている。



感染リスクが高まる5つの場面

場面⑤ 居場所の切り替わり

- 仕事での休憩時間に入った時など、居場所が切り替わると、気の緩みや環境の変化により、感染リスクが高まることもある。
- 休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例が確認されている。



新型コロナウイルス感染症に対する 検査・治療

Q 新型コロナウイルス感染症を診断するための検査にはどのようなものがありますか。

A 新型コロナウイルス感染症を診断するための検査には、PCR検査、抗原定量検査、抗原定性検査等があり、いずれも被検者の体内にウイルスが存在し、ウイルスに感染しているかを調べるための検査です。

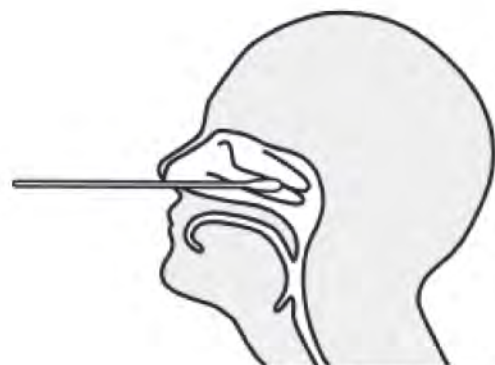
新たな検査手法の開発により、検査の種類や症状に応じて、鼻咽頭ぬぐい液だけでなく、唾液や鼻腔ぬぐい液を使うことも可能になっています。

なお、抗体検査は、過去に新型コロナウイルス感染症にかかったことがあるかを調べるものであるため、検査を受ける時点で感染しているかを調べる目的に使うことはできません。

検査の対象者		PCR検査（LAMP法含む）			抗原検査（定量）			抗原検査（定性）		
		鼻咽頭	鼻腔	唾液	鼻咽頭	鼻腔	唾液	鼻咽頭	鼻腔	唾液
有症状者	発症から9日目以内	○	○	○	○	○	○	○※1	○※1	×
	発症から10日目以降	○	○	×	○	○	×	△※2	△※2	×
無症状者		○	×	○	○	×	○	×	×	×

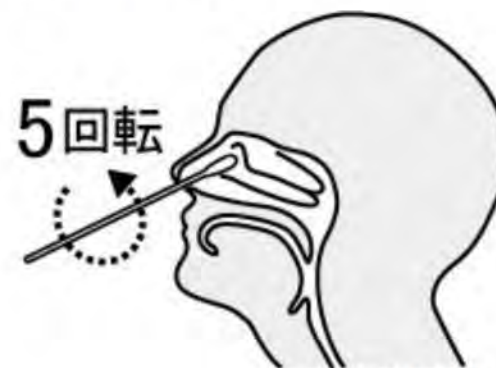
※1 発症2日目から9日目以内に使用 ※2 陰性の場合には必要に応じてPCR検査等を実施。※3 確定診断としての使用は推奨されないが、結果が陰性の場合でも感染予防策を継続すること等要件の下で、感染拡大地域の医療機関や高齢者施設等において幅広く検査を実施する際にスクリーニングに使用することは可能。

検体採取の例 （抗原定性検査、鼻咽頭ぬぐい液と鼻腔ぬぐい液の場合）



鼻から綿棒を挿入し、
鼻咽頭を数回こする
（医療従事者が採取）

鼻咽頭ぬぐい液採取



鼻から綿棒を2cm程度挿入し、
5回転させ、5秒程度静置
（自己採取も可）

鼻腔ぬぐい液採取

※図はデンカ株式会社より提供

Q 新型コロナウイルス感染症はどのようにして治療するのですか。

A 軽症の場合は経過観察のみで自然に軽快することが多く、必要な場合に解熱薬などの対症療法を行います。

呼吸不全を伴う場合には、酸素投与やステロイド薬（炎症を抑える薬）・抗ウイルス薬※¹の投与を行い、改善しない場合には人工呼吸器等による集中治療を行うことがあります※²。

新型コロナウイルス感染症（COVID 19）診療の手引き・第 4.2 版 より抜粋・一部改変

Q 新型コロナウイルス感染症はどのようにして治療するのですか。

こうした治療法の確立もあり、新型コロナウイルス感染症で入院した方が死亡する割合は低くなっています。

発熱や咳などの症状が出たら、まずは身近な医療機関に相談してください。

※ 1 新型コロナウイルス感染症の治療として承認を受けている抗ウイルス薬として、国内ではレムデシビルがあります。(2021年3月31日時点)

※ 2 集中治療を必要とする方または死亡する方の割合は、約 1.6 % (50 歳代以下で 0.3 %、60 代以上で 8.5%)

新型コロナウイルス感染症 (COVID 19) 診療の手引き・第 4.2 版 より抜粋・一部改変

入院した症例に対する薬物治療の状況と死亡する割合（COVID-19 レジストリ研究解析結果※4）

○ 6月以降に入院した症例では、6月以前に入院した症例と比べて以下の傾向にある。

- ・ 特に入院時に重症であった症例において、新型コロナウイルス感染症に適応のあるレムデシビルやステロイド薬の投与割合が増加。
- ・ 入院時軽症/中等症例・重症例ともに、いずれの年代においても入院後に死亡する割合が低下。

入院時軽症/中等症例

		5/31までに入院した症例	6/1-12/31に入院した症例
薬物治療の状況※6	レムデシビル	0.4%	13.9%
	ステロイド薬 (シクロソニドを除く)	6.9%	40.3%
入院後に死亡する割合	0-29歳	0.0%	0.0%
	30-49歳	0.2%	0.1%
	50-69歳	1.3%	0.3%
	70歳-	9.7%	5.7%
	全年齢	2.4%	1.3%

入院時重症例※5

		5/31までに入院した症例	6/1-12/31に入院した症例
薬物治療の状況	レムデシビル	1.3%	39.2%
	ステロイド薬 (シクロソニドを除く)	26.0%	74.1%
入院後に死亡する割合	0-29歳	1.9%	0.0%
	30-49歳	1.3%	0.6%
	50-69歳	9.1%	3.7%
	70歳-	30.0%	17.3%
	全年齢	17.1%	9.8%

※4 厚生労働科学研究「COVID-19に関するレジストリ研究」（研究代表者：大曲貴夫）において、2月15日までにレジストリに登録のあった入院症例を解析。

※5 入院時に酸素投与、人工呼吸器管理、SpO₂ 94%以下、呼吸数24回/分以上 のいずれかに該当する場合に入院時重症と分類。

※6 COVID-19の治療目的で薬物投与を行った症例における割合。ステロイド薬については、入院以前からCOVID-19の治療以外の目的で使用していた場合は除く。

Q 接種の始まった新型コロナワクチンはどのようなワクチンですか。
今後どのように接種が進みますか。

○ワクチンの特徴について

ファイザー社の開発したワクチンで、メッセンジャーRNA ワクチンという種類のワクチンです。
通常、3週間あけて2回接種します。

○ワクチンの有効性について

新型コロナウイルス感染症を予防する効果があります。

接種を受けた人が受けていない人よりも、新型コロナウイルス感染症を発症した（熱が出たり、せきが出たりすること）人が少ないということがわかっています。（発症予防効果は95%と報告されています。

Q 接種の始まった新型コロナワクチンはどのようなワクチンですか。今後どのように接種が進みますか。

○ワクチンの安全性について

接種後に注射した部分の痛み、疲労、頭痛、筋肉や関節の痛み、寒気、下痢、発熱などが見られることがあります。こうした症状の大部分は数日以内に回復しています。

また、接種後にアナフィラキシー（急性のアレルギー反応）が発生したことが報告されています。もしアナフィラキシーが起こっても、すぐに対応が可能なよう、予防接種の接種会場や医療機関では、医薬品などの準備をしています。

Q 接種の始まった新型コロナワクチンはどのようなワクチンですか。今後どのように接種が進みますか。

○今後の接種の進め方について

接種を行う期間は、令和3年2月17日から令和4年2月末までの予定です。

現在は、医療従事者等への接種が進んでいます。その後、高齢者、基礎疾患を有する方等の順に接種を進めていく見込みです。なお、高齢者への接種は、一部の市町村で4月12日に開始される見込みです。当初は実施する市町村や接種する人数が限られており、順次拡大していきます。

新型コロナウイルスの 変異株

Q 新型コロナウイルスの変異について教えてください。

A 現在、従来よりも感染しやすい、重症化しやすい可能性のある変異株（※1）や、ワクチンが効きにくい可能性のある変異株 が世界各地で報告されています。

日本では、懸念される変異株の感染者数が増加傾向にあります。各地で変異株の感染者割合が上昇しており、急速 に従来株から変異株への置き換わりがおきつつある状況です。

厚生労働省では、新型コロナウイルスのゲノムを解析し、変異の状況を監視しています。世界保健機関WHO）や専門家とも情報交換を行い、こうした変異の分析・評価を行うとともに、国内の監視体制を強化しています。また、変異株事例が確認された場合には、検査や積極的疫学調査を強化して、感染拡大防止に取り組んでいきます。

Q 新型コロナウイルスの変異について教えてください。

個人の基本的な感染予防策は、変異株であっても、**3密（特にリスクの高い5つの場面）の回避、マスクの着用、手洗いなどが、これまでと同様に有効**です。国民の皆様には、改めて感染予防対策へのご協力をお願いいたします。

※ 1 英国の専門家会議の見解によると、従来よりも感染しやすい、重症化しやすい可能性のある変異株は、子どもが大人よりも感染しやすいということはなく、どの年齢であっても感染しやすい可能性があるという報告されています。

（参考）一般的にウイルスは流行していく中で少しずつ変異を起こしていきます。この変異したウイルスが変異株です。変異が起こると性質の変化が起こり、感染しやすくなる場合等があります。新型コロナウイルスについても、約2週間で1カ所程度の速度で変異していると考えられています。

かみじまファンクラブ 事務局 Renaissance ルネサンス
〒794-2510 愛媛県越智郡上島町弓削鎌田148-1 担当 壬生（みぶ）
☎090-4902-1397 🌐 <https://yugeshima.com>

Take care.

本資料はかみじまファンクラブ掲示板で
公開しています。登録はこちらから→

